

オプション検査 料金表



検査項目		方法 / 内容	検査内容	料金 (税込)	当日追加
頭部・動脈硬化	1 頭部 CT	CT 検査	脳出血・脳梗塞・脳腫瘍など、いわゆる脳卒中の発見に有用です。MRI と比べ閉塞感や騒音が少なく、短時間で検査を終了できます。	15,000 円	○
	2 頸動脈エコー検査	超音波検査	頸動脈の血流を観察し、血栓の有無・動脈硬化の有無や程度を調べます。脂質異常症や脳血管障害、虚血性心疾患、閉塞性動脈硬化症などのリスクを調べます。	4,400 円	△
	3 LOX-index(R) ロックスインデックス	血管検査	今後10年以内の脳梗塞・心筋梗塞の発症リスクを予測する血液検査です。	13,200 円	○
肺	4 肺ドック	CT 検査	<胸部 CT+肺機能+腫瘍マーカー：CEA・ProGRP・CYFLA> 胸部 CT は早期の微小な肺がんや心臓、横隔膜に隠れた肺がんの発見を目的としています。肺機能検査は肺を出入りする空気の量や速度を測定し、肺の働きや呼吸の病気がないかを調べます。3種類の腫瘍マーカーで様々な肺がんを大量かつ高率に検出することができます。たばこを吸われる方は肺気腫の診断も行います。	20,000 円	○
	5 胸部 CT		肺の精密検査です。胸部レントゲン検査よりも肺がんの発見率が高いため、早期で発見することができます。	15,000 円	○
	6 肺機能検査(スパイロ)	スパイロメータ検査	肺を出入りする空気の量や速度を測定し、肺の働きや呼吸の病気がないかを調べます。喘息や肺気腫などを診断します。肺年齢を調べてみましょう。	2,000 円	○
	7 喀痰検査 ※1	細胞診検査	痰を採取して病的な成分が含まれているかを顕微鏡で調べる検査です。肺がんや肺結核の発見を目的としています。	4,000 円	○
胃部	8 胃透視(胃バリウム)	X線検査	上部消化管 X 線検査とも呼ばれます。バリウムと発泡剤を飲んだ後に、X線で食道・胃・十二指腸の形や異常による潰瘍・ポリープ・がんなどを調べる検査です。	10,000 円	×
	9 胃カメラ	内視鏡検査	上部消化管内視鏡検査とも呼ばれます。X線検査とは異なり放射線の被曝はしません。鼻もしくは口から内視鏡を入れて検査します。X線検査よりも詳細に潰瘍・ポリープ・がんなどを調べることができます。バリウムが苦手な方にもおすすめです。	15,000 円	△
	10 ABC 検査(胃がんリスク健診)	血液検査	胃粘膜の萎縮の程度(血清ペプシノゲン値)とピロリ菌感染の有無(血清ピロリ IgG 抗体)を測定して、将来の胃がんリスクを予測する検診です。	5,000 円	○
	11 ヘリコバクター・ピロリ抗体		胃潰瘍や胃がんの原因と言われている、ピロリ菌に感染しているかどうかを調べる検査です。	1,000 円	○
腹部	12 腹部エコー検査	超音波検査	腹部の臓器(肝臓、胆のう、脾臓など)の状態を調べます。腹部の臓器の異常や疾患を早期に見つけることができます。超音波検査とも呼ばれ、被曝も痛みもなく体に負担が少ない検査です。	4,400 円	○
	13 腹部 CT	CT 検査	主に肝臓・脾臓・膵臓・胆のう・腎臓などを観察します。CT はエコーと違って死角がないことが利点です。短期間で負担なく行えます。	15,000 円	○
	14 内臓脂肪 CT ※2		皮下脂肪と内臓脂肪を分けて計測する検査です。糖尿病や高血圧のリスク測定ができます。外食が多い・運動不足・最近太ったと思う方にはおすすめです。	3,000 円	○
大腸	15 大腸カメラ ※3(他検査と同日検査不可)	内視鏡検査	肛門から内視鏡を入れて、大腸の潰瘍・ポリープ・がんなどを調べる検査です。下血、下痢、便秘(便が細い)、腹痛の症状がある方や便潜血検査が陽性の方は検査をおすすめします。大腸ポリープの切除やがんの予防も行えます。	25,000 円	×
	16 便潜血 ※1	便検査(2日法)	便の中に血液が混入しているかどうかを調べる検査で、大腸がんを早期発見できます。費用も高くなく便を採取するだけで気軽に検査することができます。	2,000 円	○
感染症(肝炎・性感染症)	17 HBs 抗原(B型肝炎ウイルス検査)	血液検査	現在の B 型肝炎ウイルス感染の有無を調べます。B 型肝炎ウイルスは輸血や性交などで感染し、肝硬変や肝臓がんに発展します。	1,000 円	○
	18 HBs 抗体(B型肝炎ウイルス検査)		過去の B 型肝炎ウイルス感染の有無を調べます。B 型肝炎ワクチンを接種することによっても陽性になります。ワクチン接種後の方は現在の免疫力を調べます。	1,000 円	○
	19 HCV 抗体(C型肝炎ウイルス検査)		C 型肝炎ウイルスの感染の有無を調べます。C 型肝炎ウイルスも B 型肝炎ウイルスと同様に輸血や性交などで感染し、肝硬変や肝臓がんに発展します。	1,000 円	○
	20 梅毒 定性/定量(RPR法)		梅毒の現在の活動性を調べます。TPHA 法より早期の梅毒も発見できます。	2,000 円	○
	21 梅毒 定性/定量(TPHA法)		今まで梅毒にかかったことがあるかどうかを調べます。可能性のある行為から 4 週以降の検査がおすすめです。	2,000 円	○
22 ヒト免疫不全ウイルス(HIV)	HIV に感染しているかどうかを知ることができます。HIV の感染が原因で発症する、後天性免疫不全症候群(エイズ)の診断に役立てることもできます。	3,200 円	○		
糖尿病	23 HbA1C	血液検査	血液検査でわかる検査項目で血糖値コントロールのための検査です。1 回の血糖値の検査よりも、1~2 か月の平均値を反映する HbA1c の方が重要です。糖尿病診断の指標となり、また糖尿病の治療状況を確認できる指標にもなります。	1,000 円	○
甲状腺	24 甲状腺検査セット(TSH・FT3・FT4)	血液検査	甲状腺機能異常(バセドウ病・橋本病など)について調べます。原因不明の倦怠感・むくみ・発汗・体重減少などは甲状腺機能異常が原因の場合があります。	4,800 円	○

※1 後日提出は 1 週間以内をお願いします。 ※2 健診コースを受診いただく方のみのオプションです。 ※3 別日にご予約いただきます。

	検査項目	方法 / 内容	検査内容	料金 (税込)	当日追加
婦人科	25 マンモグラフィ ※4	X線検査	乳房のレントゲン撮影を行い、乳腺のしこり(腫瘍)や石灰化などを調べ、乳がんを早期に発見するための検査です。エコーでは見えない細かな石灰化も確認することができます。40代以上の方におすすめです。	6,600円	○
	26 乳腺エコー ※4	超音波検査	乳房の異常や乳がんの有無を調べる検査です。痛みはなく、体への負担もありません。乳腺が発達している20代・30代の方・妊娠中の方・授乳中の方はマンモグラフィではなくこちらの検査をおすすめします。	4,400円	△
	27 子宮頸部細胞診	細胞診検査	子宮頸がんは、長い年月をかけて進行するので、初期の細胞に異型が見られる段階で発見することがとても重要です。子宮頸がんの有無を子宮頸部の細胞を採取して顕微鏡で調べる検査です。	4,000円	○
	28 経膣エコー検査	超音波検査	子宮や卵巣の病変の有無を調べる検査です。子宮がん・卵巣がん・子宮筋腫・卵巣嚢腫などの発見を目的としています。	4,000円	○
	29 レディースAセット(マンモグラフィ+乳腺エコー+子宮頸部細胞診)	X線検査 超音波検査 細胞診検査	マンモグラフィと乳腺エコーに加えて、子宮頸がんの有無を顕微鏡で調べる検査のセットです。併せて行うことで乳がんの早期発見率が高くなります。	14,300円	△
	30 レディースBセット(マンモグラフィ+子宮頸部細胞診)	X線検査 細胞診検査	マンモグラフィと子宮頸がんの有無を顕微鏡で調べる検査のセットです。40代以上の方におすすめです。	9,900円	○
	31 レディースCセット(乳腺エコー+子宮頸部細胞診)	超音波検査 細胞診検査	乳腺エコーの検査と子宮頸がんの有無を顕微鏡で調べる検査のセットです。マンモグラフィのセットが受けられない方はこちらがおすすめです。	7,700円	△
	32 HPV(ヒトパピローマウイルス)検査	細胞診検査	子宮頸がんの原因であるウイルスに感染しているかを調べる検査です。子宮頸がんの95%以上の原因がこのウイルスと言われており、女性の方にとって重要な検査となります。1度も受けたことがない方は受けることをおすすめします。	6,600円	○
その他	33 眼底検査	眼科検査	眼底カメラで、目の奥の網膜や視神経の出入り口、血管を直接見ることができます。白内障や緑内障などの病気、高血圧や動脈硬化、糖尿病性網膜症など内科的な病気も分かります。	1,000円	○
	34 眼圧検査		目の表面に空気を噴射し眼球内の圧力を調べる検査です。眼圧が高いと緑内障の可能性が疑われます。	2,000円	○
	35 全身CT検査	CT検査	頭~腹部まで全身の臓器を検査します。肺の病変以外にも脳、肝臓や膵臓などの様々な臓器の病気を診ることができます。また、動脈硬化や動脈瘤なども評価することができます。	40,000円	○
	36 MAST48mix(アレルギー検査)	血液検査	48種類のアレルゲンに対するアレルギーについて調べる検査です。アレルギー症状の原因となるアレルゲンの種類が推測可能となります。	16,000円	○
	37 体成分分析	InBody測定	体組成(脂肪量・筋肉量・水分量)、基礎代謝量などを部位別に測定します。ダイエット中の方、スポーツなどで鍛えている方におすすめです。	1,000円	○
	38 風疹IgG抗体検査	血液検査	各ウイルスの抗体検査を行い、免疫の有無を調べます。	各2,000円	○
	39 麻疹IgG抗体検査				
	40 ムンプス(おたふく)IgG抗体検査				
41 水痘・帯状疱疹IgG抗体検査					
42 抗体検査セット(全種類)	4種類(風疹、麻疹、ムンプス、水痘・帯状疱疹)の抗体検査を行います。				
43 血液型検査(ABO式・Rh式)	ABO式の血液型(A型、B型、O型、AB型)とRh式の血液型(Rh+、Rh-)を調べます。	2,000円	○		
腫瘍マーカー	44 CEA(消化器がん検査)	血液検査	主に胃がん・大腸がんなどを調べます。40~50歳以上の方におすすめです。	2,200円	○
	45 AFP(肝細胞がん検査)		主に肝細胞がんなどを調べます。お酒をよく飲む人は検査を推奨します。	2,200円	○
	46 CYFRA(肺がん検査)		主に肺がん(特に扁平上皮がん)などを調べます。喫煙者は検査を推奨します。	3,300円	○
	47 CA19-9(膵・胆道がん検査)		主に消化器がん(特に膵臓がん)などを調べます。家族に膵臓がんの方がいる人は検査を推奨します。	各2,200円	○
	48 ProGRP(肺がん検査)		主に肺がん(特に肺小細胞がん)や肝機能低下などを調べます。喫煙されている人は検査を推奨します。		○
	49 SCC抗原(扁平上皮がん検査)		主に肺がん(特に扁平上皮がん)や食道がんなどを調べます。お酒を飲む人や喫煙されている人は検査を推奨します。		○
	50 PSA(前立腺がん検査)		主に前立腺がんなどを調べます。50歳以上の男性におすすめです。		○
	51 CA125(卵巣がん・子宮内膜症検査)		主に卵巣がんや子宮内膜症などを調べます。妊娠・出産歴がない方で40代以上の方におすすめです。生理痛が重い人も検査を受けてみると良いでしょう。		○
	52 CA15-3(乳がん検査)		主に乳がんを調べます。特に再発や転移の有無の可能性を知るために行われます。		○
	53 NSE(肺がん検査)		主に肺がん(特に肺小細胞がん)や神経内分泌腫瘍などを調べます。		○
	54 がん検査(3種)		肝細胞がん検査(AFP定量)+消化器がん検査(CEA)+膵・胆道検査(CA19-9)		5,500円
	55 がん検査(4種)		肝細胞がん検査(AFP定量)+消化器がん検査(CEA)+膵・胆道検査(CA19-9)+肺がん検査(CYFRA)	7,000円	○
56 男性セット(4種)	肝細胞がん検査(AFP定量)+消化器がん検査(CEA)+前立腺がん検査(PSA)+膵・胆道検査(CA19-9)	7,000円	○		
57 女性セット(3種)	卵巣がん・子宮内膜症検査(CA125)+食道がん検査(SCC)+乳がん検査(CA15-3)	5,500円	○		

※4 医師による視触診は含みません。

20241119版

● その他詳細やご不明な点については、お気軽にお問い合わせください。● 項目及び料金は事前予告なく変更する場合がございますので、予めご了承下さい。

【重要】当日の検査追加は状況によってできかねる場合がございます。できるだけ検査前日までに予約をいただくと当日検査がスムーズです。